

「泉大津市新型インフルエンザ等対策行動計画(第2版)(案)」に対する市民意見等と泉大津市の考え方

泉大津市新型インフルエンザ等対策行動計画(第2版)(案)に対する市民意見等の募集をした結果、2人の方からご意見が寄せられました。寄せられたご意見に対する泉大津市の考え方等は、以下のとおりです。

- 1 募集期間 : 令和8年6月18日(木)から令和8年7月21日(火)まで
- 2 提出方法 : 郵送、FAX、電子メールまたは危機管理課へ持参
- 3 提出人数 : 2人
- 4 提出件数 : 2件

No.	市民意見等の要旨	泉大津市の考え方
1	ワクチンの効果や安全性とともに、副反応や後遺症などがあることについても情報提供を行ってほしい。	予防接種の情報提供にあたっては、有効性・安全性だけでなく、副反応や健康被害などのリスクについても多角的に発信することが重要であると認識しています。 本計画案では、第3部 第4章「ワクチン」の項目において、予防接種後の副反応疑い報告で得られる情報や海外の動向、健康被害救済制度等の予防接種に係る情報、その時点で判明している最新の知見等について、適切に情報共有・提供を図る旨を記載しています。 今後も市民が正しい情報に基づいて接種の判断ができるよう、丁寧な情報発信に努めてまいります。
2	誤った情報や不適当な情報に市民が惑わされることがないように、感染症に対する市民意識の醸成について平時から取り組んでいただきたい。	感染症危機において、対策を効果的に行うためには、リスク情報とその見方の共有等を通じて、市民が適切に判断・行動できるようにすることが重要であると認識しています。 本計画案では、第3部 第2章「情報提供・共有、リスクコミュニケーション」の項目において、市民が不適切な情報や偏見・差別に惑わされないよう、市は平時から啓発に取り組む旨を記載しています。 具体的には、手洗いや咳エチケット等の感染対策、感染発生状況などの情報を、様々な媒体や各施設などを通じて発信することとしています。 こうした取組を継続することで、市民一人ひとりが情報を正しく入手・活用する「リテラシー」を高め、自律的に判断・行動できる社会づくりを進めてまいります。